

圏域	阪神南圏域
会議	地域医療構想調整会議 平成29年度 第1回
日時	2017/8/8(火)
場所	芦屋市医師会医療センター
議長	西宮市医師会長 大江 与喜子(医療部会長)
出席者	別紙出席者名簿のとおり
議事次第概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 阪神南圏域地域医療構想調整会議の開催要綱及び議長の選出 2 地域医療構想について(報告) 3 病床機能転換推進事業について(報告) 4 病床機能報告について(報告) 5 地域医療介護総合確保基金(医療分)事業に係る平成30年度事業提案について
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 阪神南圏域地域医療構想調整会議の開催要綱説明 2 地域医療構想について説明 3 病床機能転換推進事業説明と、今年度の計画提出結果(0件)報告 4 病床機能報告(平成28年)結果説明 5 地域医療介護総合確保基金(医療分)事業に係る平成30年度事業提案説明 尼崎市歯科医師会 1件、西宮市歯科医師会 1件、芦屋市歯科医師会 3件、 西宮市医師会 1件 <p>【意見】 (委員) 病床機能報告において、病床機能の定義が曖昧な状態が続いており、協議が進まない。 (委員) 病床機能等の定義が曖昧なまま、各病院の医療機能を決める必要はない。 調整をまず行う場合は、公立病院の見直しから考えて欲しい。 (委員) 病床機能転換について、意識の少ない医療機関へは啓蒙していくことが必要ではないか。</p> <p>【質疑】 (委員) Q: 県は回復期に転換した病院名の公表は検討していないのか。 各病院がどのように病床機能を転換したのか公表されれば他の病院の参考になる。 (県) A: 四半期毎に診療報酬の状況が公表されており、それを圏域毎に出すことは可能と思われる。</p>
協議が調った事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 大江与喜子西宮市医師会会長を議長に選任した。 2 地域医療介護総合確保基金(医療分)事業の提案事業について「地域における課題に対応する事業である」との意見を附して、県医務課に提出することについて承認。
次回以降の予定	未定